

自然災害伝承碑 2

政府の地震調査委員会は1月13日、今後20年以内にマグニチュード9の南海トラフ地震が起きる確率を「60%程度」へ引き上げました。

南海トラフ地震とは 駿河湾から遠州灘、熊野灘、紀伊半島の南側の海域及び土佐湾を経て日向灘沖までのフィリピン海プレート及びユーラシアプレートが接する海底の溝状の地形を形成する区域を「南海トラフ」といいます。この南海トラフ沿いのプレート境界では、①海側のプレート（フィリピン海プレート）が陸側のプレート（ユーラシアプレート）の下に1年あたり数cmの速度で沈み込んでいます。②その際、プレートの境界が強く固着して、陸側のプレートが地下に引きずり込まれ、ひずみが蓄積されます。③陸側のプレートが引きずり込みに耐えられなくなり、限界に達して跳ね上がることで発生する地震が「南海トラフ地震」です。①→②→③の状態が繰り返されるため、南海トラフ地震は繰り返し発生します。

* 気象庁資料 <https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/nteq/nteq.html>

YACかわら版335「自然災害伝承碑」では阪神・淡路（はんしん・あわじ）大震災（だいしんさい）の自然災害伝承碑「常二備へヨ」について説明しました。「南海トラフ地震」への備えるというみんなの願いを確実に支えてくれるのが「自然災害伝承碑」です。

今回は「ハザードマップポータルサイト」と「自然災害伝承碑」とを結びつけて学ぶ方法を紹介しましょう。

「ハザードマップポータルサイト」の「重ねるハザードマップ～災害リスク情報などを地図に重ねて表示～」は、洪水・土砂災害・高潮・津波の危険情報、道路防災情報、土地の特徴・成り立ちなどを地図や写真に、アクティブに自由に重ねて表示できます。全国どこでもアクティブに調べることができるWeb地図サイトです。国土地理院のwebサイトです。EOブラウザと結び付けて活用する方法も紹介しましょう。

1 サイトに接続します

<https://disaportal.gsi.go.jp/>

* 自然災害伝承碑（津波）を例に



②「地図を見る」

③直接次のURL使用も可能 <https://disaportal.gsi.go.jp/maps/>



④すべての情報から選択

⑤自然災害伝承碑

⑥自然災害伝承碑（津波）

全国の自然災害伝承碑(津波)が確認できます

2 調べたい場所を選ぶ

①Qにタイプ 33.383571,133.322332 高知県須崎市大谷



重ねるハザードマップ ~自由にリスク情報を調べる~

33.383571,133.32233

選択中の情報

災害種別で選択

- 洪水 (想定最大規模)
- 土砂災害 (想定最大規模)
- 高潮 (想定最大規模)
- 津波 (想定最大規模)
- 道路防災情報
- 地形分類

④ 津波

② 「+」に留意

③ + 拡大する

重ねるハザードマップ ~自由にリスク情報を調べる~

33.383571,133.322332

選択中の情報

災害種別で選択

- 洪水
- 土砂災害
- 高潮
- 津波
- 道路防災情報
- 地形分類

⑦ 「+」の位置情報等表示

⑤ 凡例

凡例

- 20m ~
- 10m ~ 20m
- 5m ~ 10m
- 3m ~ 5m
- 0.5m ~ 3m
- 0.5m ~ 1m

⑥ 津波によって想定される浸水深画面タップでも表示

⑦ 「+」を津自然災害伝承碑に合わす

位置情報 津波浸水想定

住所: 高知県須崎市大谷

33度23分8.58秒 133度20分

33.385716,133.344680

ズーム: 17

JTMポイント: 53SLS46039527

標高: 12.3m (データソース: DEM5A)

須崎市のハザードマップを見る

33.383575,133.322364

標高: 9.5m

津浪最高潮之趾 (小浦中部)

災害名: 昭和南海地震 (1946年12月21日)



⑨ 自然災害伝承碑説明

津浪最高潮之趾 (小浦中部)

碑名	津浪最高潮之趾 (小浦中部)
災害名	昭和南海地震 (1946年12月21日)
災害種別	地震・津波
建立年	不明
所在地	高知県須崎市大谷
伝承内容	須崎市では、昭和南海地震(1946年12月21日)による津波が6~7回襲い、大谷地区では高さ4.5mほどまで達したとされている。碑は小浦集落にあり、津波の最高潮位を示している。

周辺の自然災害伝承碑

須崎市

須崎中央 JR須崎駅 須崎市大谷

震

安政南海地震

昭和南海地震

宝永地震

昭和南海地震

宝永地震

宝永地震

宝永地震

宝永地震

3D

凡例

500 m

須崎港西側の自然災害伝承碑を調べる活動を大切にしたい

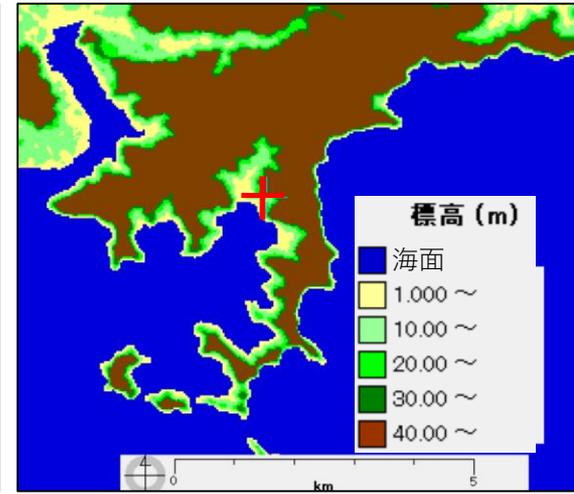
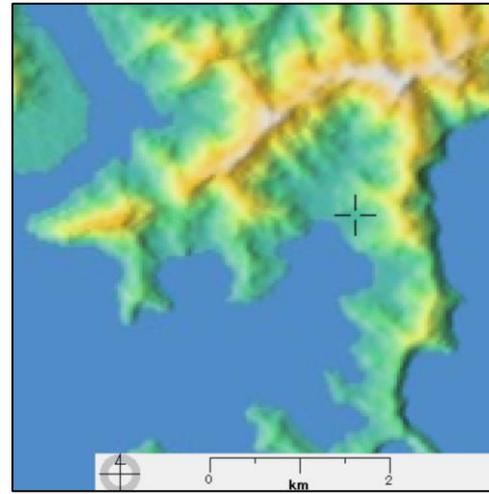
3 調べた位置情報を利用して衛星データで探る

自然災害伝承碑「津浪最高潮之趾（小浦中部）」周辺

センチネル 1 2023-01-21



ASTER標高データ→EISEI→陰影図・色分け



アメダス須崎記録

時	気温 (°C)	風速・風向 (m/s)
6	1.8	1.4 西北西
7	1.5	2.7 北西
8	2	3 北西
9	5.2	1.7 北西
10	9.5	0.3 東南東
11	11.4	0.5 南南東
12	12.2	1.9 東南東

フォルスカラー色合成



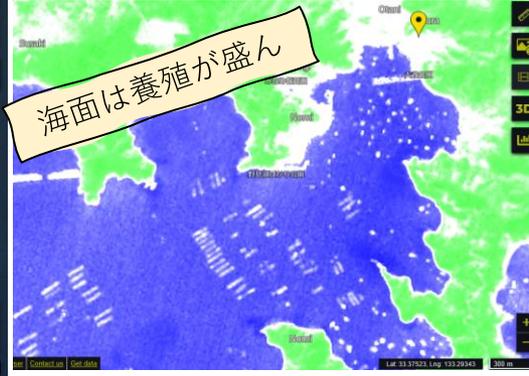
開けた太平洋に面し、陸地に近づき海面が狭くなっている。津波の海面が高くなっている

光学系の観測データで分析

センチネル 2 A L2A 2023-01-08 10:58:14



NDWI色合成



シーン分類

